

学生全部、講堂いっぱい、千名ぐらいの人を集めて講演させていただいたのでした。

自衛隊で始めて講演したのは昭和三十四年十二月十二日、陸上自衛隊の第四管区総監部でした。福岡の豊島延治さん（後、福岡市教育長になられた人）に連れて行ってもらう、総監部の四戸陸三一佐（後、陸将、関西補給処長）に紹介していただき講演したのが最初でした。その翌年、陸上幕僚監部をはじめ、あちこちで講演していたのですが、どうも聞きおく、見ておくということになりがちで残念に思い、陸幕第五部長（教育関係）田中兼五郎陸将にお会いして、これでは残念、少しでもよいところがあれば利用するようにしてほしい、もう一度陸幕で講演をやり直しさせてほしいとお願いしたのでした。講演をするようになった前日、陸幕から電話がかかり、午前中だけ講演をお願いしたが、聴講者が多いので午前、午後二回やつてもらいたいとのことで二回講演したのでした。田中陸将の次の第五部長が堀江正夫陸将（元参議院議員）、このお二人が非常にご熱心で、幹部候補生の学校と陸曹教育隊で、正科として教育されることになり、その指導者養成のため、幹部候補生学校と陸曹教育隊から代表幹部を集められ、東京市ヶ谷の総監部で昭和四十六年四月、五日間講習会を開いたことがあったのです。正科として実施されるのは翌年からとなっていたのですが、受講した人たちは帰ってすぐから実施されたものでした。